



砂川 はんな ちゃん
令和2年6月生(安謝在住)



湧武 未月 ちゃん
令和2年8月生(首里石嶺町在住)



新田 崇人 ちゃん
令和2年1月生(国場在住)



久高 幸弥 ちゃん
令和2年1月生(寄宮在住)



みなさまからの投稿を
お待ちしております。



「うちの宝なはの宝」では、那覇市在住の1歳以下のお子さんの写真を募集しています。お子さんの名前、よみがな、生年月日、住所、「広報なは市民の友」へのご意見を記入して、お子さんの写真と一緒にメールで送付してください。

秘書広報課 ☎098-862-9942
E-mail: s-s-hisyo001@city.naha.lg.jp

※件名に「うちの宝なはの宝」と入力して送信してください。



荻堂 莉安、莉衣奈 ちゃん
令和2年9月生(安謝在住)



大城 鈴和 ちゃん
令和2年4月生(識名在住)



富山 嘉道 ちゃん
令和2年6月生(松川在住)



平良 佳楓 ちゃん
令和2年5月生(上間在住)

うちな〜ぐちゃあじく〜たー

ちむどんどん

例▼胸がドキドキする
うんじゅのくとう うむいねー
わんねー ちむどんどん さびーん
(あなたのことを想うと胸がドキドキします)



博物館 TOPICS

那覇市歴史博物館

国宝尚家資料特別公開 「王家の宝剣」

尚家伝来の刀剣は3口あります。今年は「王家の宝剣」と題し、7月から9月にかけて月替わりで1口ずつ刀剣を公開します。刀剣にはそれぞれ異なる由来が伝わっています。

「金装宝剣拵(号 千代金丸)」は、1416年に山北王攀安知が中山王尚巴志との戦いで敗れた時に守り神として城内にまつてあった霊石を切り割った刀です。攀安知自害の際、城外の川に投げ捨てられました。その後海に流れ出たものを、伊平屋の人々が拾い上げて中山王に献上したとの伝説があります。「青貝微塵塗腰刀拵(号 北谷菜切)」には北谷地域に伝わる「妖刀ナチリー」の説話があります。ある日北谷の農婦が包丁を振ると触れてもいないのに側にいた赤子の首が落ちて殺人の嫌疑を掛けられます。そこで取調べの役人が同様に包丁を振ってみたところ側にいた山羊の首が落ち、無罪放免となりました。その包丁を研ぎなおして刀にしたものが北谷菜切であるといわれています。



金装宝剣拵(号 千代金丸)



青貝微塵塗腰刀拵(号 北谷菜切)

壺屋焼物博物館

なはの日は4施設が無料

7月8日(なはの日)をPRするため、文化財課が管理する識名園・玉陵・歴史博物館・壺屋焼物博物館を無料で開放いたします。

那覇市指定無形文化財 壺屋焼9人展「Reborn」

壺屋焼のこれからの担う陶工と壺屋焼博物館によるグループ展を開催。今回のテーマは「Reborn」。9人の陶工が、琉球王国時代の古陶や名工と言われた壺屋焼の陶工達の作品を参考に、Reborn(再生)を現した。生まれ変わった(アレンジした)作品を制作。参考にした古陶や名工の作品とともに、各陶工が思いを込めて制作した作品をどうぞご覧ください。

また、8月3日〜9日までデパートリウムでは、「壺屋焼陶工9人展」器で楽しむ私時間」と題し、同メンバーによる販売展が開催されます。併せてご覧ください。

壺屋焼博物館・壺の会
壺屋焼博物館 3階企画展示室

学芸員と展示を見よう 「常設展ギャラリートーク」

来年2月まで、学芸員が毎月テーマに沿って常設展示の解説をいたします。7月は「何が変わった?常設展示」と題し、6月に作品を入れ替えた常設展示について、今回の展示のねらいやテーマなどを、学芸員の視点からご紹介します。

期 7月18日(日) 午前10時開始 ※1時間程度
費 常設展観覧料が必要です(大学生以下無料)
申 不要・1階受付前にお越しください

壺屋焼博物館(那覇市壺屋1丁目9番32号)
開館時間 ▼10時〜18時(入館は17時半まで)
休館日 ▼月曜 ※ただし、月曜日の場合は開館
常設展示観覧料 ▼一般350円(大学生以下無料)
※各種割引もあります ▼専用駐車場はありません
ので、お近くの民間駐車場をご利用ください(有料)
☎862・3761 FAX 862・3762

広告



コインパーキング用の 貸地を募集しています!!

条件

- 地域: 那覇市内
- 土地面積: 100㎡(約30坪)以上
- 期間: 5年以上
- 借地料: 数万円(月)〜ご相談

35th

株式会社 ASAKA
SINCE 1986

那覇市松尾1-12-13
沖縄県知事(3)第3921号

Tel. 098-866-6636
info@asakajs.com (担当/瀬名波)

PLACE MAKING
ASAHA